



医薬品事業

新型コロナワクチンのコールドチェーンに貢献
輸送用保冷庫の発売・無償貸し出しを開始

新型コロナワクチンの輸送に適した「定温輸送保冷庫」を開発し、4月に発売を開始しました。-20℃～+40℃と幅広い温度帯に対応しており精密な温度制御により庫内の温度ムラを抑えました。また、振動に強く、省電力、ポータブル型のため医薬品倉庫から医療機関への小口輸送に適しています。

さらに、ワクチン用冷凍庫の不足が予測される中、少しでもお役に立てるよう、急遽既存の試験器を-70℃以下の冷凍保冷が可能な「超低温小型保冷庫」に改良しました。4月より、本製品と「定温輸送保冷庫」を全国自治体等に無償貸し出しを行っています。当社は、事業を通じて新型コロナワクチンのコールドチェーンに貢献してまいります。



定温輸送保冷庫

温度範囲：-20℃～+40℃

外形寸法：幅 442mm×奥行 284mm×高さ 398mm

気候変動対策

受託試験サービス 100%グリーン電力を実現
エスペックグループ再エネ使用率は70%に拡大

1月に関西の5事業所(本社・福知山工場・神戸R&Dセンター他)、4月に2事業所(宇都宮テクノコンプレックス、豊田試験所)の使用電力を再生可能エネルギー由来の電力に切り替えました。これにより、当社グループ全体における電力使用量の約70%が再生可能エネルギーとなり、年間CO₂排出量は連結で48%、国内で75%削減が見込まれます(2019年度比)。さらに、全国5つの試験所で実施するすべての受託試験サービスを国内で初めてグリーン電力100%で提供することが可能となりました。今後も再生可能エネルギーの導入を進めるとともに、製品・サービスの提供を通じてお客さまの環境負荷低減に貢献してまいります。



宇都宮テクノコンプレックスの試験所・バッテリー安全認証センター
グリーン電力100%で受託試験サービスを提供

気候変動対策

「CDP気候変動レポート2020」において Bスコアに認定

CO₂排出量削減に取り組む当社は、ロンドンに本部を置く国際的な非営利団体CDPの気候変動質問書*に初めて自主回答し、上位から3番目の「Bスコア」に認定されました。今後も気候変動対策を推進してまいります。

*世界9,500社以上の企業を対象に目標設定や事業戦略、リスク・機会の認識などの観点から8段階で評価(A、A-、B、B-、C、C-、D、D-)



社会貢献活動

社員参加型寄付「エスペックスマイルクラブ」を設置

2020年12月、社員と会社が一体となってSDGsの達成に貢献するため「エスペックスマイルクラブ」を設置しました。取り組みに賛同する社員が毎月100円を積み立て、これに会社が寄付金額を上乗せし、子供の貧困や開発途上国の医療体制などの社会課題の解決に取り組む団体に寄付します。



外部からの主な受賞・評価

第24回環境コミュニケーション大賞 「優良賞」を受賞

サステナビリティレポート2020が、環境省と一般財団法人地球・人間環境フォーラム主催の「第24回環境コミュニケーション大賞」で5回目となる「優良賞」を受賞しました。



「日経SDGs経営調査2020」3.5星に認定

「SDGs戦略・経済価値」「社会価値」「環境価値」「ガバナンス」の4つの分野の総合得点で評価が行われ、当社は「環境価値」で特に高い評価を受けました。



「第4回日経スマートワーク経営調査」 3つ星に認定

「人材活用力」「イノベーション力」「市場開拓力」に加え企業統治などの経営基盤の観点で評価されました。

